

教 科	物理基礎	単 位 数	2	学 科 ・ 学 年	1 年			
使用教科書	新編物理基礎			副 教 材	物理基礎準拠ノート			
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)								
ア) 自然に対する関心や探究心を高める。 イ) 科学的に探求する能力や態度の育成。 ウ) 基本的な概念や原理・法則を理解し、自然を科学的に見ることができる。 エ) 科学的な事物・現象について観察、実験などができる。								
学期	月	学習項目 (単元名、教材、学習領域)	主な学習活動・評価のポイント	評価方法	評価の重点			
					関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	思 考 ・ 判 断	観 察 ・ 実 験 の 技 能 表 現	知 識 ・ 理 解
前 期 中 間	4	第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 1 速度 2 加速度 3 落体の運動	速度、加速度の内容について理解、運用ができる。 x-t図、v-t図のもつ特徴、情報を理解できる。 相対速度の内容を理解できる。 等加速度直線運動の式の理解、運用ができる。 落体の運動の特徴を理解できる。 落下運動の式の理解、運用ができる。	授業(出席、意欲等) 要点プリントの確認 問題集、ノートの確認 課題提出 定期考査	○	○	○	○
	5	第2章 運動の法則 1 力とのはたらき 2 力のつり合い 3 運動の法則	力がベクトル量であることを理解できる。 重力、垂直抗力、摩擦力の内容を理解できる。 フックの法則の内容を理解できる。 力の合成、分解の内容について理解、運用ができる。 力のつりあいについて理解、運用ができる。 運動の法則について理解、運用ができる。	○	○	○	○	
	6				○	○	○	○
前 期 末	6	4 摩擦を受ける運動 5 液体や気体から受ける力	静止摩擦力、動摩擦力の内容を理解できる。 圧力、浮力の内容を理解できる。 アルキメデスの原理について理解できる。	授業(出席、意欲等) 要点プリントの確認 問題集、ノートの確認 課題提出 定期考査	○	○	○	○
	7	第3章 仕事と力学的エネルギー 1 仕事 2 運動エネルギー 3 位置エネルギー 4 力学的エネルギーの保存	仕事、仕事率の定義、内容について理解、運用ができる。 仕事の原理について理解できる。 運動エネルギーについて理解、運用ができる。 重力による位置エネルギーについて理解、運用ができる。 弾性力による位置エネルギーについて理解、運用ができる。 力学的エネルギー保存則について理解、運用ができる。	○	○	○	○	
	8				○	○	○	○
	9				○	○	○	○
後 期 中 間	9	第2編 熱 第1章 熱とエネルギー 1 熱と熱量 2 熱と物質の状態 3 熱と仕事 4 不可逆変化と熱機関	絶対温度について理解できる。 熱がエネルギーの一形態である事を理解できる。 熱量を熱容量や比熱を用いて表すことができる。 熱量の保存について理解、運用ができる。 物体の内部エネルギーについて理解できる。	授業(出席、意欲等) 要点プリントの確認 問題集、ノートの確認 課題提出 定期考査	○	○	○	○
	10	第3編 波 第1章 波の性質 1 波と媒質の運動 2 重ね合わせの原理	単振動、波の要素について理解できる。 縦波と横波について理解できる。 重ね合わせの原理について理解できる。 定常波について理解できる。	○	○	○	○	
	11	第2章 音 1 音の性質 2 発音体の振動と共振・共鳴	音の高さ、大きさ、音色について、波形から理解できる。 弦の振動、気柱の振動のしくみ、内容について理解できる。	○	○	○	○	
学 年 末	11	第4編 電気 第1章 物質と電気抵抗 1 電気の性質 2 電流と電気抵抗	静電気の性質について理解できる。 帯電は電子の過不足から生じることを理解できる。 電流の向きと大きさ、流れのしくみについて理解できる。 オームの法則について理解、運用ができる。 電流の流れによりジュール熱が生じることを理解できる。 電力と電力量の定義、内容について理解、運用ができる。	授業(出席、意欲等) 要点プリントの確認 問題集、ノートの確認 課題提出 定期考査	○	○	○	○
	12	3 電気とエネルギー			○	○	○	○
	1	第5編 物理学と社会 第1章 エネルギーとその利用 1 エネルギーの移り変わり 2 エネルギー資源と発電	自然現象におけるエネルギーの保存について理解できる。 一次エネルギーと二次エネルギーについて理解できる。 発電方法の仕組みと特徴を理解できる。	○	○	○	○	
	2	第2章 物理学が開く社会 1 生活の中の物理			○	○	○	○
	3				○	○	○	○